

平成 24 年 10 月 23 日 00089 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-61-4804 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

北見武道通信

ニュースレター【事務局情報】第 17 回北見市総合武道祭開催

10 月 20 日(土) 北見市体育センターにおいて、第 17 回北見市総合武道祭が開催されました。1 部では、多くの来場者で会場は埋まり、各団体の演武に見入ったり、カメラ片手に写真や映像に残っていました。2 部においては、昨年同様、東北北見地酒フェスも北見経済センター 1F にて開催され、多くの方が地酒や果実酒を楽しんでいました。尚、武道祭の詳細については、次週より各号にて写真を交え、演武者のコメントと共に紹介させていただきますので、おたのしみに。(山本修平)



第 46 回市民体育祭協賛市民弓道大会の開催

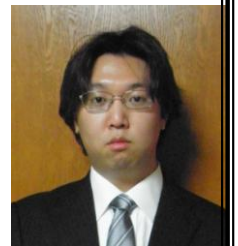
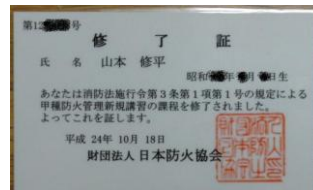
10 月 8 日体育の日、北見市立弓道場において北見市弓道連盟主催による第 46 回市民体育祭協賛市民弓道大会が開催されました。午前 9 時から市立体育センターで開催された総合開会式では、各章の表章式が行われ、北見市弓道会からは功績章に吉田敬次郎さん、有功章には高山節子さん、細川泰男さん、川戸裕見さんらが受賞されました。10 時から北見市弓道場で開催された市民弓道大会では、留辺蘂弓道会員や留



辺蘂中学校の生徒も参加し、中学・高校・大学一般など 156 名が参加し、緊張のなか「ヨシッ」という声援が日没まで射場に響いていました。(山本)

【事務局情報】甲種防火管理者資格取得

10 月 17-18 日の二日間に渡り端野町公民館多目的ホールにて行われました(財)日本防火協会主催 甲種防火管理者講習に当協会の山本修平事務局長が受講し資格を取得いたしました。事務局長は「会場では、募集数 150 名



に対し 148 名の幅広い年齢層の受講者と共に延べ 10 時間の講習を受講し、火災事案や訓練の重要性を中心に防火の知識を得ることが出来ました。これからも勉強を重ねながら皆様のお役に立てればと思います。」と語っていました。(佐藤)

【柔道情報】秋の昇段審査会が開かれました。

10 月 21 日(日) 北見柔道連盟(武藤弘司会長)が主催する「秋の昇段審査会」が北見北斗高校武道場で開かれました。昇段審査会は、春と秋、年 2 回行われ、初段から参段までの審議権を有し、講道館柔道の精神に則り厳格に行われています。(佐藤)



連載【週刊氷川丸】⑦病院船の氷川丸

1941(昭和 16)年氷川丸は軍に徴用され、海軍特設病院船に改築されました。昭和 16 年 12 月 8 日日本の真珠湾攻撃以来、トラック、ラバウル、バリックパン、ジャカルタ、サイパン、マニラ等の南方戦線に就航し、終戦までの 3 年半に 24 回の航海しており、3 万人余りの傷病兵を内地に輸送しました。その間、スラバヤ港外、ルオット水道、シンガポール海峡の 3 回、敵の敷設した機雷に触れて損傷を受けましたが、幸運にも船体が通常よりも厚い 18.3 ミリ以上の外板鋼板で頑丈に造られていたこともあって沈没を免れることができました。又、氷川丸がマニラ湾を航行中、グラマン戦闘機の猛烈な機銃掃射を浴びた際には、氷川丸の船室にできた数十発の弾痕に加え、煙突や救命艇にも破孔を生じましたが、幸い怪我人はありませんでした。つづく



次週は氷川丸の終戦後をお伝えします。